



20212-2023 年度主題  
 国際会長 K・C・サミュエル (インド)  
 “Into the next 100 Years with FELLOWSHIP & IMPACT”  
 主 題 「フェロシップとインパクトで次の100年へ」  
 スローガン “BEYOND SELF and BE THE CHANGE”  
 「自己を越えて、変化を起こそう」  
 アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン (台湾)  
 主 題 “Elegantly Change with New Era”  
 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」  
 スローガン “Doing It Right Now” 「今すぐ実行を」  
 東日本区 理事 佐藤 重良 (甲府 21)  
 主 題 “Let's act now for the future”  
 「未来に向けて今すぐ行動しよう」  
 スローガン “Do something for someone and have an enjoyable Club life for yourself”  
 「誰かのために奉仕して 自分のための楽しいクラブライフを！」  
 湘南・沖縄部長 小松 仲史 (厚木)  
 「楽しく・元気よく・前向きに」  
 クラブ会長 久保 勝昭  
 “良きつながりを持って” 心ひとつに「無理の無い活動を」



## 🎵 歌の講座 第2弾

横浜つるみワイズメンズクラブ会長 久保 勝昭

2022年12月4日(日)東本郷ケアプラザで初めて歌の講座(歌の広場)をさせて頂いた。日曜日にも関わらず22名の方が参加してくれた。何人かの方が集まって(歌の広場)歌う事は久しぶりということもあり、かなり緊張した。と言うのも、このケアプラザでは初めての試みであり、どれ位の感心を持ってくれるかが未知数であったからである。

自分自身2007年、生麦ケアプラザでギターを持ち阿久沢先生のピアノとコラボしたのが最初で26曲、歌っていた。今回は1時間30分で12曲、ネットで曲の内容やその経緯などを調べトークにかなりの時間をかけた。結果はアンケートを採って頂いたので今後の参考になった。

今回の参加22名中女性は17人、男性は5人でアンケートの回収は19枚(回収率86.3%)。次回の講座に参加したいと思うか「とてもそう思う」12人、1人が「ややそう思う」と回答今後の講座は役立つかどうか、講座は楽しかったか、の所でも良い評価を頂いた。

参加理由は「講座に興味があったから」で参加者は80代の方が最も多い結果になりました。

次回は2023年1月16日(月)選曲も決まっているが、曲数を少し増やし20曲とした。

次回のために選曲した代表曲の内容や経緯を書いておく。

「母さんの歌」→ この歌は1956年(昭和31年)2月窪田聡20歳の時「うたごえ新聞」に発表されたもので、家出当次兄を通じて居所を知った母から届いた小包の思い出や戦時中に疎開していた長野県長野市の旧信州新町地区の情景を歌詞にしたものとされる。

「北の宿から」→ 1975年12月1日に発売された、都はるみ67枚目のシングル。140万枚を超える売り上げを記録し、都にとっては「あんこ椿は恋の花」「涙の連絡船」に続いてミリオンセラーシングルとなった。

「箱根八里」→ 1901年(明治34年)に発行された「中学唱歌」初出の唱歌である。鳥居まこと作詞/滝廉太郎の作曲。箱根八里とは東海道五十三次の宿場の一つ小田原宿から箱根峠を超えて三島宿までの道のりを指す。

「湯の町エレジー」→ 1948年に古賀政男の作曲、近江敏郎の歌唱により大ヒットした流行歌。ギター伴奏による古賀メロディーの代表的な一曲である。

「リンゴ村から」→ 矢野亮作詞/林伊佐緒作曲 1956(S31)三橋美智也歌謡曲ミリオンセラー18曲中2位 270万枚。田舎から都会へ出たとき、この歌でふるさとを思い出し癒され励まされ明日の勇気もらった、毎日聞いた最も心に残る歌。

「函館のひと」→ 1965年(S45)11月10日に発売された北島三郎のシングル。140万の大ヒット。

「上を向いて歩こう」→ 永六輔作詞/中村八大作曲・日本と世界を繋いだ名曲、半世紀を経て、今なお日本を代表する曲として世界中で認められている坂本九の歌謡曲。



マスク着用、ソーシャルディスタンスを保った上での「歌の講座」第一回目

《つるみクラブ12月本例会》12/8(木)16~18時

場 所：鶴見中央地域ケアプラザ多目的ホール  
 出席者：久保会長、久米、駒井、新改、中村、野辺、日野、松井、吉本、横山、渡邊  
 欠席者：島田所長  
 ゲスト：稲山 (ケアマネージャー)

プログラム

「司会進行」 渡邊光枝 ピアノ：吉本正子

1. 開会点鐘  
 ※ワイズソング・ワイズの信条

2. 会長挨拶

「報告事項」

1. 第22回日本YMCA大会・国際青少年センターYMCA 東山荘

11月25日(金)15:00 ~ (久保会長出席)

11月26日(土)7:00 礼拝 14:00 表彰・感謝式

永年継続賞：25年勤続者賞 (22名)

永年勤続賞：25年継続会員賞 (150名)

永年勤続賞：50年継続会員証 (34名)

青年奉仕賞： (28名)

感謝：横浜 加藤ワイズ他2名、1団体

特別功労賞：茂木 雄 他3名

2. 11/26(土)第2回湘南・沖縄部評議会 15:00~「YMCA 報告」

1. 「ちょこっと助け隊」プロジェクトで。

「お楽しみプログラム」クリスマス・歌のひろば  
 (ピアノ：吉本正子 ギター：久保勝昭)

曲目：きよしこの夜、ジングルベル、スキー、たき火、氷雨

報告：東本郷ケアプラザ歌の講座

12/4(日)13:30~15:00 参加者：15名

「連絡事項」2023年1月12日(木)つるみクラブ新年例会 16:00~18:00

場所：鶴見中央地域ケアプラザ

「閉会点鐘」

《ちょこっと助け隊12定例会》12/09(金)15~16時

場 所：鶴見中央地域ケアプラザケアルーム  
 出席者：相澤、坂爪、上原、山川、久保、中村、島袋、ケアプラザ横山  
 欠席者：金子、久保、篠原、区社協

「活動報告」

★11/14~12/8 活動 ★今後の依頼

ゴミ出し 10件	ゴミ出し 2件
病院同行 3件	病院同行 3件
枝切り 1件	換気扇掃除 1件
電球交 1件	網戸・玄関掃除 1件
服の整理 1件	シーツ洗濯 1件
	荷解 1件
	窓ふき・玄関掃除 1件

★活動費の使い方を話し合う

1時間200円の活動費の累計が、4年間で67,019円になる。

枝切り挟み等、掃除道具を購入する事に決定



稲山さんご挨拶



会議後、久保会長プレゼントのケーキを食べながら歌声

久保会長25年継続会員賞おめでとう!!







## 鶴見活動報告

### 「つるみおなかいっぱい食堂」

鶴見中央 YMCA では、近隣事業所と協力しながら月に1回、「つるみおなかいっぱい食堂」を子ども食堂として運営しています。

12月は、12月9日に実施し、約40名の子ども達が楽しんで食事をしました。200円でおにぎり、とん汁、フルーツヨーグルトが食べられます。

しかも、おかわりが自由で、その名の通りおなかいっぱい食べられます。

プログラム実施の可否はコロナの状況を踏まえながら、毎月考えていますが、やはり小学生の元気な姿を見るとこちらまで元気をもらえます。新型コロナが終息し制限なく自由に子どもたちがケアプラザで活発に活動してもらえることを願っています。



鶴見中央 YMCA 島田 徹

## メンズシニアの会 ～モルックを楽しもう！～

鶴見中央地域ケアプラザでは、メンズシニアの会を実施しております。この会は60歳以上男性限定で定期的に居場所作り場をつくっております。

今回は女性参加もあり、女性3名 男性7名 10名の方に参加していただきました。



東口駅前公園を使用させていただきました。プレイ前にモルックを並べます

モルックは、フィンランドの伝統的なゲームを元に、老若男女が楽しめるものとして考えられたアウトドアスポーツです。本場ヨーロッパでは世界大会も開催されています。4チームに分かれて総当たりリーグ戦を行い、盛り上がりました。ご近所の方も見学に来られておりました。

(鶴見中央地域ケアプラザ 横山 裕二)

《第96回 YMCA-Y's 協議会》  
 2022/12/6(火) 19:00~20:00  
 ZOOMによるオンライン会議  
 「つるみクラブ」から久保会長が出席  
 (次回協議会は当クラブが担当して開催)



《湘南・沖縄部 第2回評議会》  
 日時：2022/11/26(土) 15:00~17:00  
 会場：横浜中央 YMCA 及び ZOOM  
 つるみクラブから久米、中村が出席  
 「小松会長挨拶」  
 ワイズメンズクラブ今後の活動方針を考える。  
 ・第1号議案 湘南・沖縄部&横浜 YMCA 合同新年会は、  
 第1回の時に「新年会」はやらないと決まった。  
 ・「有志による沖縄訪問について」は撤回する。  
 ・部長訪問は2月に「つるみクラブ」を予定している。

耳より情報

☆ 点字ブロックの知識 ☆

街の何処でも表示がある点字ブロック、一人ひとりが1歩としてまず、知る事で共に支えあう街になります。

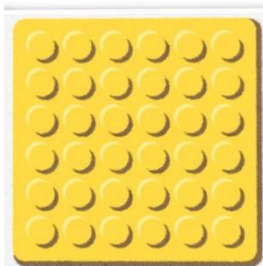
2種類の点字ブロックがある。殆んど黄色で、縦線の棒状が4本1枚にあり、誘導ブロックで、突起を足裏や白杖で確認しながら、突起の方向に安全に進む事ができるのです。もう1つは、横断歩道や階段、案内板の前に注意を知らせる警告ブロックがある。駅のホームに特別な点字ブロックがある。駅のホーム側に横線状の突起1本、線路側に、点状突起が20個ついていて横にならなっています。重要な点字ブロックです。点字ブロック両側30センチに、物を置かない。点字ブロックの上に、立たない、又上を歩かない配慮。点字ブロックを利用するは方の生命に係わる重要な役割をしている事を、再認識し、確認しましょう。

(久米 康子 記)

誘導ブロック



警告ブロック



ホーム線端警告ブロック



(2022年12月データ)

在籍会員数	例会出席者数		出席率
12名	メンバー	11名	92%
	ゲスト	1名	
	合計	12名	

今後の行事予定

- 2023/1/12(木) 16:00~18:00  
つるみクラブ本例会  
鶴見中央ケアプラザ 多目的ホール
- 2023/1/21(土) 13:00~クラブ役員会  
鶴見中央地域ケアプラザ 地域ケアルーム